

大山消防署

鳥取県西部広域行政管理組合

施設概要

- ① 機能 大山町の区域及び米子市淀江町の区域の消防防災拠点施設
全管内に出動する特殊災害隊、迅速な災害対応
- ② 所在地 西伯郡大山町末吉 403 番地 2
- ③ 敷地面積 1,854 m²
- ④ 建物 (構造)鉄骨造一部 RC 造、(建築面積)486 m²、(延床面積)648 m²

玄関側



大山消防署
DAISEN FIRE DEPT



1 沿革

昭和 51(1976)年 10 月 米子消防署大山出張所として開所(広域発足時)

※鉄筋コンクリート造平屋建

昭和 57(1982)年 4 月 大山消防署に昇格

昭和 58(1983)年 9 月 庁舎増築(17.58 m²)

平成 4(1992)年 3 月 庁舎増築(消毒室 6.62 m²)

平成 9(1997)年 10 月 救急救命隊業務開始

平成 12(2000)年 1 月 増築・改修工事(342.81 m²)

※鉄骨造 2 階建

平成 14(2002)年 4 月 特殊災害隊発足

平成 29(2017)年 3 月 車庫底取替工事

令和 5(2023)年 1 月 大規模改修工事着工

令和 5(2023)年 8 月 大規模改修工事完了

2 大規模改修工事の必要性

- ① 建物の老朽化(47年が経過)
- ② 女性職員用の施設整備(仮眠室、浴室、更衣室等の環境整備)
- ③ 仮眠室の個室化、装備室の整備(感染防止対策、盗難防止等)

3 西部圏域における大山消防署の特性

- ① 特殊災害隊を配置し、鳥取県西部圏域全管内の特殊災害事案に出動
(NBCR 災害、毒劇物事故に対応、R4年中の特殊災害件数2件)
- ② 大山町の区域及び米子市淀江町の区域を主管轄とした火災及び救急事故に出動
- ③ 大山夏山登山道等、山岳救助事案に出動

仮眠室の個室化(感染防止対策)



女性職員用の施設整備



装備室の整備・ユニバーサルデザイン

